

第377号 2015年 5月 1日  
弘前大学総務部広報・国際課

**学術講演会・研究発表会・公開講座**

**弘前大学防災社会研究会「第28回公開研究会」のお知らせ**

1. 日 時： 2015年5月7日（木）  
18:00～20:00
  2. 場 所： 弘前大学 理工学部1号館3階 第6講義室
  3. 対 象： なし（どなたでもご参加いただけます。）  
※参加無料、申込不要です。
  4. 講 演：  
片岡俊一（弘前大学大学院理工学研究科）
    - ・災害を理解する理科知識の定着度調査
    - ・自治体における防災リーダー育成事業に関する調査
- 司会 平井太郎（弘前大学大学院地域社会研究科）



**問い合わせ先：**

弘前大学大学院理工学研究科 片岡俊一  
TEL：0172-39-3616  
E-mail：kataoka@hirosaki-u.ac.jp  
ホームページ：<http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/~kataoka/renrakukai/>

**地質の日in弘前2015のお知らせ**

5月10日の「地質の日」にちなみ、地質学に関する以下の催しを行います。私たちが暮らしている大地のことを一緒に考えてみませんか。

< 午前の部 >

工作「恐竜を紙でつくってみよう（恐竜のペーパークラフト作成）」

- ・時 間：10:00～12:30
- ・場 所：理工学部1号館1番講義室
- ・対 象：小・中学生（小学校低学年は保護者同伴）
- ・参加費：無料
- ・申込方法：氏名・連絡先を添えて、5月7日（木）までにファックスかEメールで下記申込先へ申し込んで下さい。申込多数の場合は、先着順とします

<午後の部>

- 講演「石油・石炭とこれからの資源」 氏家 良博（弘前大学大学院理工学研究科元教授）  
講演「青森県の活火山」 佐々木 実（弘前大学大学院理工学研究科講師）
- ・時間：13:30～15:00
  - ・場所：理工学部1号館2番講義室
  - ・対象：おおむね高校生以上、事前申込不要
  - ・参加費：無料

問合せ・申込先：

弘前大学大学院理工学研究科 根本 直樹  
TEL/FAX：0172-39-3618  
E-mail：[nemoto@hirosaki-u.ac.jp](mailto:nemoto@hirosaki-u.ac.jp)

弘前大学大学院人文社会科学研究所 入試説明会のお知らせ  
(平成28年度推薦特別選抜)

日時：2015年5月15日(金) 18:00～19:00

会場：人文学部4階 多目的ホール

内容：入試の説明だけでなく、  
大学院の案内、個別相談等を行います。

～プログラム～

1. 人文社会科学研究所について
2. 推薦特別選抜について
3. 大学院生の声
4. 院生室見学
5. 個別相談

対象者：人文社会科学研究所に興味のある方なら  
どなたでも参加可能です。  
大学院を検討しているすべての学年の方、  
どうぞご参加ください。  
※事前の申込は不要です。

問い合わせ先：

弘前大学人文学部 総務グループ教務担当  
TEL：0172-39-3941  
E-mail：[jm3941@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3941@hirosaki-u.ac.jp)

弘前大学大学院  
人文社会科学研究所  
～學術の深奥を究め 高度職業人を育てる～

平成28年度推薦特別選抜  
入試説明会開催

日時：平成27年5月15日(金)  
18:00～19:00(終了予定)  
場所：人文学部4階 多目的ホール

～プログラム～

1. 人文社会科学研究所について
2. 推薦特別選抜について
3. 大学院生の声
4. 院生室見学
5. 個別相談

大学院生の生の声を聞くことができます！  
大学院の制度や生活についての質問にもお答えします！  
推薦特別選抜の受験に限らず、大学院に興味のある方はどうぞ！  
学部・学年を問わず、奮ってご参加ください！

お問い合わせ：弘前大学人文学部教務担当  
TEL:0172-39-3941  
MAIL:jm3941@hirosaki-u.ac.jp

Satellite Meeting of ICRR2015 in Hirosaki University  
Symposium on Radiation Nursing  
ICRR2015弘前大学サテライトミーティング  
放射線看護シンポジウムのご案内

日本放射線看護学会は、15th International Congress of Radiation Research(25-29 May、2015 kyoto、Japan)の開催に合わせて弘前大学大学院保健学研究科が主催するサテライトミーティング「放射線看護シンポジウム」を共催しております。

皆様のご参加をお待ちしております。

【シンポジウムの概要】

シンポジウムのテーマは「A review of Japan's Radiation Nursing framework」です。放射線看護実践及び教育の現状と課題、展望等についてご講演を頂くと共に、福島第一原子力発電所事故から看護職が学んだことや専門職として社会に発信する必要があることなどを皆様と共に考えたいと思います。

1. 日時：平成27年5月23日（土）10：00～16：00
2. 会場：弘前大学大学院保健学研究科（青森県弘前市本町66-1）
3. テーマ：A review of Japan's Radiation Nursing framework
4. 大会長：西沢 義子（弘前大学大学院保健学研究科 教授）
5. 参加申し込み方法：

弘前大学大学院保健学研究科ホームページ上のオンライン登録で受け付けます。参加登録は事前（締切5月10日）あるいはシンポジウム当日となります。

参加証明書を発行する関係上、できる限り事前に登録をして頂きますようお願い致します。有料でのランチョンを企画しております。ご希望の方は参加登録の際にお申し込み下さい。

参加申込フォームのURL [http://rem-hirosaki.jp/form\\_icrr2015\\_jp.html](http://rem-hirosaki.jp/form_icrr2015_jp.html)

6. 参加費：無料

問い合わせ先

〒036-8564 弘前市本町66-1  
弘前大学大学院保健学研究科内 担当 北島  
TEL/FAX：0172-39-5994  
E-mail：kitajima@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学 金木農場・藤崎農場 「親子体験学習参加者募集」  
～触れ合おう、人と自然と農業に！～

弘前大学の農場ではイネ・畜産・リンゴの研究を行っており、その研究フィールドを活用した親子体験学習を行います。

金木農場では親子が一緒になって、たくさんの自然と触れ合いながら田植えから白米までのコメ作りや羊の毛刈りを学び、藤崎農場ではリンゴの摘果(実選り)や収穫、昆虫採集を体験します。他にも、羊の毛を使った羊毛作品作りやもちつきの体験もあります。

いろんな体験学習ができるチャンスですので是非ふるってご参加下さい！

親子体験学習  
触れ合おう、人と自然と農業に

弘前大学の農場ではイネ・畜産・リンゴの研究を行っており、その研究フィールドを活用した親子体験学習を行います。

金木農場では親子が一緒になって、たくさんの自然と触れ合いながら田植えから白米までのコメ作りや羊の毛刈りを学び、藤崎農場ではリンゴの摘果(実選り)や収穫、昆虫採集を体験します。他にも、羊の毛を使った羊毛作品作りやもちつきの体験もあります。

いろんな体験学習ができるチャンスですので是非ふるってご参加下さい！

先着25組(保護者1名につき子ども2人までとします。)小学生に限りです。但し、保護者2名以上であれば小学生と共に未成年者の参加も可能です。

弘前大学金木農場(五所川原市金木町野原84-133)  
藤崎農場(藤崎町藤崎下郷7-1)

5月23日(土)9時31分(土)まで受付可  
9時30分～15時30分(昼食休憩1時間、昼食は各自ご持参下さい。)  
※第4日目は、午前で終了となります。  
第5日目は午前で大人1名につき、000円、お子様は参加費無料となります。

第1日目 5月15日(土) 金木農場  
田植え体験  
※お弁当は各自ご持参下さい！  
※お土産も販売しております！

第2日目 5月16日(土) 藤崎農場  
羊の毛刈り体験  
※お弁当は各自ご持参下さい！  
※お土産も販売しております！

第3日目 5月16日(土) 金木農場  
白米作り体験  
※お弁当は各自ご持参下さい！  
※お土産も販売しております！

第4日目 5月16日(土) 藤崎農場  
リンゴの摘果体験  
※お弁当は各自ご持参下さい！  
※お土産も販売しております！

第5日目 5月16日(土) 金木農場  
羊毛作品作り体験  
※お弁当は各自ご持参下さい！  
※お土産も販売しております！

観 覧 料 500円(税込) 5歳未満は無料  
開 場 時 間 9時30分～17時00分 TEL 0172-39-2020(受付) 8:30～17:00 FAX 0172-32-3121  
場 所 弘前大学金木農場 E-mail: [icrr2015@rem-hirosaki.jp](mailto:icrr2015@rem-hirosaki.jp) 弘前大学藤崎農場 E-mail: [icrr2015@rem-hirosaki.jp](mailto:icrr2015@rem-hirosaki.jp)  
※主催 弘前大学学生生活協会の協賛で実施される社会貢献活動です。 5F 7F 9F E-Mail: [icrr2015@rem-hirosaki.jp](mailto:icrr2015@rem-hirosaki.jp)

1. 募集対象： 先着25組（保護者1名につき子供2人までとします）
  2. 対象年齢： 小学生に限ります。但し、保護者2名以上であれば小学生と共に未就学児の参加も可能です。
  3. 実施場所： 弘前大学金木農場（五所川原市金木町芦野84-133）  
藤崎農場（藤崎町藤崎下袋7-1）
  4. 実施期間： 5月23日（土）～10月31日（土）まで延べ5日間
  5. 実施時間： 9時30分～15時30分（昼食休憩1時間、昼食は各自ご持参下さい。）  
※第4回目は、午前で終了になります。
  6. 参加経費： 延べ5日間分全額で大人1名につき1,000円お子様は参加費無料となります。
- |      |           |               |         |         |
|------|-----------|---------------|---------|---------|
| 第1回目 | 5月23日（土）  | ・出合いの会        | ・羊の毛刈り  | ・田植えに挑戦 |
| 第2回目 | 6月13日（土）  | ・リンゴの摘果       | ・昆虫採集   |         |
| 第3回目 | 9月26日（土）  | ・稲刈り          | ・もちつき体験 |         |
| 第4回目 | 10月10日（土） | ・リンゴの収穫       |         |         |
| 第5回目 | 10月31日（土） | ・お米の精米と羊毛作品作り |         |         |
7. 締め切り： 平成27年5月15日（金）

問い合わせ・申し込み：

弘前大学金木農場

TEL：0173-53-2029

FAX：0173-52-5137

E-mail：[jm532029@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm532029@hirosaki-u.ac.jp)

（メールでのお申し込みは、氏名・年齢・連絡先を明記して下さい。）

●主催 弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター

HPアドレス <http://nature.cc.hirosaki-u.ac.jp/kyousei/event.html>

<b>公開特別経営セミナー「りんご産業と管理会計」開催のお知らせ（再掲）</b>
--

本セミナーは、弘前大学人文学部と管理会計学に関する助成を主な事業とするメルコ学術振興財団の共催により実施いたします。興味のある方は下記問い合わせ先までご連絡下さい。

1. 日時： 2015年5月3日（日）13:00-16:30
2. 場所： 弘前大学人文学部4階 視聴覚ルーム
3. プログラム：

13:00-13:10 開会挨拶

今井正浩氏（弘前大学人文学部長）

上總康行氏（メルコ学術振興財団代表理事）

- 13:10-14:00 講演1 テーマ 「りんご農家のコスト管理」  
講演者 中田信雄氏 (ほたる農園園主)  
コメンテーター 内藤周子氏 (弘前大学人文学部准教授)
- 14:00-14:50 講演2 テーマ 「りんご移出業者の出荷戦略と在庫管理」  
講演者 北山和彦氏 (北山青果社長)  
コメンテーター 加藤恵吉氏 (弘前大学人文学部教授)
- 14:50-15:00 休憩
- 15:00-15:50 講演3 テーマ 「りんごの生産販売における農協の経営戦略」  
講演者 黒滝英樹氏 (全農あおもり米穀部長)  
コメンテーター 星野優太氏 (相山女学園大学教授)
- 15:50-16:30 質疑応答・総合討論  
コーディネーター 黄孝春氏 (弘前大学人文学部教授)
- 17:30-19:00 交流会

**問い合わせ先:** 弘前大学人文学部 黄 孝春  
TEL/FAX: 0172-39-3287  
後 援: 弘前大学地域未来創生センター

### 弘前大学附属図書館ラウンジトーク開催のお知らせ (再掲)

弘前大学附属図書館は附属図書館利用者 (一般市民も含む) を対象としたラウンジトーク (毎週水曜日開催) を開催することといたしました。

学生、教職員、一般市民の皆さんに弘前大学や青森のことをもっと知ってもらおう、教員の研究を知ってもらおうと企画したイベントです。

ぜひ皆様の聴講をお待ちしております。

1. 日 時: 毎週水曜日 12:10~12:40
2. 場 所: 弘前大学附属図書館2階  
アクティブ・ラーニング・エリア
3. 講 師: 本学教職員・学生 他
4. 対 象: 本学学生・教職員、一般市民
5. テーマ: 弘前大学を知る/青森を知る/世界を知る/研究・仕事の楽しさを知る  
※この他、講師にテーマを設定していただく場合もあります。
6. 参加申込: 申込不要です。  
フリースペースにより、聴講は出入り自由です。
7. スケジュール (4~6月)
 

第2回	5月13日 (水)	図書館を知る	研究推進部	藤井 真嗣
第3回	5月20日 (水)	副学長を知る	理事・副学長	加藤 健



第4回	5月27日(水)	研究を知る	教育学部教授	長南 幸安
第5回	6月3日(水)	副学長を知る	理事・副学長	柏倉 幾郎
第6回	6月10日(水)	留学生を知る	大連理工大学大学院生	張 学昭
第7回	6月17日(水)	副学長を知る	理事・副学長	伊藤 成治
第8回	6月24日(水)	ねぶたを知る	研究推進部(ねぶた実行委員会委員長)	三上 豊

**問い合わせ先:** 弘前大学研究推進部学術情報課 三上 豊

TEL: 0172-39-3152

E-mail: jm3152@hirosaki-u.ac.jp

## 学 内 掲 示 板

### 弘前大学出版会から新刊のご案内

人文学部 李 永俊・渥美公秀 監修 永田素彦・河村信治 編集  
「東日本大震災からの復興(2) がんばるのだ」ー岩手県九戸郡野田村の地域力ー  
(A5判、130頁、定価 本体3,000円+税) を出版しました。

～紹介文～

あの東日本大震災・津波から、復興に向けて歩みを進めている岩手県三陸の小村、野田村。本書は、震災直後から野田村でボランティアとして復興支援活動に携わってきた著者らが、野田村のゆたかな地域資源に魅せられ、それを記録することを通じて、野田村の地域復興の一助となることを願って出版されました。本書で取り上げる地域資源は、モノだけではなく、生業、伝統行事、人、人々のつながりを含む広い意味をもっています。どのような復興の道を歩むにせよ、地域が歩んできた歴史、育んできた文化をないがしろにするわけにはいきません。外部者の視点から、そのような地域資源の意義や価値を見出し、再確認したり再発見したりすることは、地域の復興にとって重要な意味をもつでしょう。本書が、野田村のもつ魅力や力強さをお伝えするとともに、野田村をはじめ東日本大震災・津波で被災した多くの地域の復興を考える一助となれば幸いです。



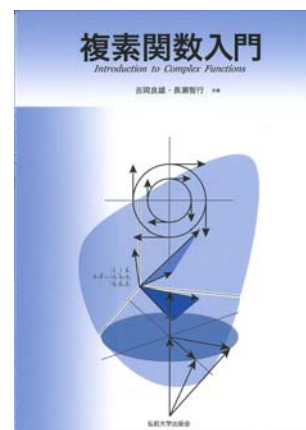
ご興味をお持ちの方は大学生協または市内の書店でお買い求め下さい。

吉岡良雄・長瀬智行 共著

「複素関数入門」(B5版、95頁、定価 本体2,000円+税) を出版しました。

～紹介文～

理工系分野、特に電気系分野においては、実数と虚数を組み合わせた複素数の数式(複素関数)を用いることによって、電氣的現象の振る舞いを容易に解析したり、表現できるようになります。そこで、本書は電気系分野に進もうとする学生がはじめて複素関数に触れることを念頭に著したものです。また、大学2年生前期向けの教科書と位置づけ、講義14回分に分けて章立てを行いました。すなわち、第1章・第2章は複素数の取り扱いなどの導入部分であり、第3章から第5章は複素関数の微分や公式等について示します。第6章から第8章は複素関数の積分に関する部分であり、第9章



・第10章はラプラス変換やフーリエ変換を取り扱います。第11章から第14章では複素関数が用いられている例や3次元複素数(四元数)について示し、本書の内容がどのような分野の基礎になっているか示します。

ご興味をお持ちの方は大学生協または市内の書店でお買い求め下さい。

### 国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

最新号「国立大学第36号」では、授業や課外活動に真剣に取り組む学生、グループの活動の紹介する「今、学生は！」のコーナーにおいて、本学のサークル「弘大囃子組」が紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号「国立大学第36号」

<http://www.janu.jp/report/koho/36gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当: 総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: [jm3012@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3012@hirosaki-u.ac.jp) FAX: 39-3498、内線: 3029